

- 志望校決定 (3 年)
- 赤本ルール
- 中間考查②
- リアルセンター申し込み(1,2 年)

偶然か運命か選択か

国語科 湯田 雅也

いつも「新宿通信」を楽しく読ませてもらっています。自分の番となると、はたして何を書いたらいいものか。母校の男子高校あるあるか、それとも以前の仕事で出会った不思議なお客さんの話か、学生生活とはこんなにも貴重で取り戻しがたいものかという後悔か……。その中から、今回はこんな話を書きたいと思います。

突然ですが、あるスーパーの試食品コーナーでジャムを扱うことになりました。Aコーナーでは、6種類のジャムを、Bコーナーでは24種類のジャムをそれぞれ用意し、お客さんに試食してもらい購入を勧めるというものです。さて、AコーナーとBコーナーでは、どちらの売り上げが多かったでしょうか。正解は……Aコーナーです。その差なんと6倍。Bコーナーの方は、試食してくれるお客さんは多かったのですが、どうやら、複雑な選択は十分に検討できず、(この場合は購入の)決定に至らないようです。

上記の実験は、コロンビア大学ビジネススクール特別講義をまとめた『The Art of Choosing』(シーナ・アイエンガー)に書かれたことで有名になりました。そして、この実験結果から、「制約は必ずしも自己決定感を損うわけではない」、「思考と行動の自由は必ずしも自己決定感を高めるわけではない」と結論付けられています。

さて、皆さん、人生は選択に満ちているとは思いませんか。今日の服は何を着ようか、食事はどうしようか、帰宅後は何をしようかなどの日常的なものから、人生の転機では、どの高校を受験しようか、大学は？学部は？住む所は？アルバイト先は？就職先は？……etc。なんて気の遠くなるような「？」の打ちこみ！とつくづく思います。確かに自分自身、この37年間で様々な選択をしてきたのだと思います。それこそ、日常的なものからどう生きるかという漠然としたものまで無数の選択がありましたし、今の職業に就いたのも数ある選択肢から選んだのでしょ

う。それでは、教職は偶然選択したのか、運命(自分の適性を見極めた上の必然)だったのか、それとも選択だったのか。偶然であれば自己決定ではないし、運命(必然)であればそこに自由はないということになります。また、選択したとすれば前述したジャムのBコーナーのような(人生の選択は24種類というわけにはいかないけれど)膨大な選択肢の中から十分に検討できずに選んだということになります。しかし、私の場合は幸運にも、自由に自己決定をしたという感覚なのです。

そこで、自己決定感を持って選択していくためには、選択肢を絞る(制約をかける)ことが重要なのです。その方法は、1つは心の琴線に触れたものを感じるこ

を得ること、もしくは自分自身がその道に詳しくなることです。そして、それらはすべて出会いから始まっているかと思います。本でも人でも環境でもなんでも構いません。私は、(こればかりは偶然なのだけれど) 良き師や家族、本、友人、故郷などに恵まれたということなのでしょう。

最後に、『The Art of Choosing』には「選択は人生を切り拓く力になる。私たちは選択を行い、そして選択自身が私たちを形作る。科学の力を借りて巧みに選択を行うこともできるが、それでも選択が本質的に芸術であることに変わりはない。」と書かれています。皆さんも素敵な出会いをして、自分自身はどうなりたいかと自問自答をするとともに、様々な選択で自分の価値を見出して行って下さい。とは言っても、選択ができること自体が恵まれているということを忘れてはならないのだけれど。

○「志望校決定について」 3年

出願校を決めるのに役立つさまざまなデータ冊子が送られてきました。例えば次のようなデータが載っています。

- ・ 昨年の大学学部学科ごとの合否度数分布
- ・ 併願データ
- ・ 合格最低点・平均点
- ・ 入試日カレンダー、ほか

担任の先生が持っていますので、希望生徒は見せてもらってください。進路室にも置いてあります。

3年生は、10/6と11/6に受けた駿台ベネッセ模試のドッキング判定や、10/15と今度11/24に受ける河合模試のドッキング判定などを参考にし、最終的にはセンター試験の結果を踏まえて志望校を決めていきましょう。

センター試験関係では「確認はがき」の確認も終わり、あとは「受験票」の到着を待つばかり。受験票に試験会場が載っています。冬休み中などに下見に行くことをおすすめします。

○赤本ルール いったん返却を

現在、赤本や青本を借りている人は、12月の期末考査が始まるまでに一度返却して下さい。特に長期間借りたままになっている人は確実に返してください。試験期間中に返却の確認をします。

試験終了後、再び借りられますが、12月以降、貸出期間は1泊2日が原則です。いろんな人が借りたいと思っています。さっと借りてさっと返すようにしましょう。

赤本は、進路指導資料室、通称「赤本部屋」にもたくさんあります。こちらも貸し出し可能です。廊下の貸出簿に記入して借りてください。

室内には大学毎の資料も置いてあります。こちらは持ち出し禁止ですが閲覧は可能です。3年生だけでなく、2年生も1年生も自由に入って利用できます。

<今年度購入本>

- ・ 東京大学 (文) 2冊
- ・ 東京大学 (理) 2冊
- ・ 一橋大学 (前) 5冊・東工大 5冊
- ・ 農工大 1冊
- ・ 北大 (文) 1冊・北大 (理) 1冊
- ・ 東北大 (文) 1冊・東北大 (理) 1冊
- ・ 都立大 (文) 1冊・都立大 (理) 1冊
- ・ 横国大 (文) 1冊・横国大 (理) 1冊
- ・ 京都大 (文) 1冊・京都大 (理) 1冊
- ・ 名古屋大 (文) 1冊
- ・ 名古屋大 (理) 1冊
- ・ 大阪大 (文) 1冊・大阪大 (理) 1冊
- ・ 筑波大 (前) 1冊・筑波大 (推薦) 1冊
- ・ 東京外語大 2冊・東京学芸大 1冊
- ・ 東京医科歯科大 1冊
- ・ 千葉大 (文) 1冊・千葉大 (理) 1冊
- ・ 埼玉大 (文) 1冊・埼玉大 (理) 1冊
- ・ 茨城大 (文) 1冊・茨城大 (理) 1冊
- ・ お茶の水女子大 1冊・電気通信大 1冊

- ・海洋大1冊・早稲田大学各学部14冊
- ・慶應義塾大学各学部9冊
- ・上智大学5冊・東京理科大学6冊
- ・MARCH数冊ずつ・その他有名大数冊
全155冊購入済

○中間考査② 迫る

12月に入るとすぐに中間2考査が始まります。3年生は今回が最後の考査です。最終成績を左右する重要な考査ですのでしっかり準備してください。気持ちの上ではどうしても受験勉強が気になりますが、勉強に受験勉強も普通の勉強もありません。

1、2年生は来年3月にもう一度考査がありますが、もし不得意科目があるなら、今回の考査から早めに対策を立てましょう。前回の考査からは期間が短かったので、少しの復習が大きな成果につながります。逆に、これをおろそかにすると後悔することになります。

○リアルセンター申し込み 1,2年生

リアルセンターと言ったり、センター同日模試と言ったり、センターチャレンジと言ったり…呼び方はさまざまですが、要は2年生や1年生を対象に、センター試験の当日、または一週間遅れで、センター試験と全く同じ問題を解き、どの程度できるかを確認するものです。

ねらいの一つは、本番のセンター試験を実感することで今後のモチベーションアップにつなげることです。来年度からは、共通テストに代わりますが、1年後、あるいは2年後の自分の姿をイメージしながら取り組んでください。

もう一つのねらいは学習バランスの確認です。センター試験は出題の8割が教科書レベ

ルの内容です。1年次、あるいは2年次で学習が終わっている科目なら8割の得点が可能なはず。どのくらい取れたかで仕上がり具合を確認しましょう。

2年生は全員受験、1年生は希望受験ですが、できるだけ挑戦して今の自分の実力を試してください。複数の予備校で実施されます。どれを受験するかなど、具体的な申し込み方法については学年の先生から案内がありますので、それにしたがってください。

○英語民間試験実施見送り

2020年度から始まる大学入学共通テストで導入される英語民間試験について、萩生田光一文部科学相は11月1日、2020年度の実施を見送ると表明されました。居住地や家庭の経済状況による受験機会の格差や公平性への懸念が消えず、受験生らの理解を得るのは難しいと判断されたためです。制度を抜本的に見直し、2024年度に実施する入試で「新たな英語試験を導入する」とされています。しっかり準備してきた本校の生徒たちにとっては、振り回されたかたちになってしまい、残念な限りですが、今後は民間試験の採用を見送る大学が相次ぐことが予想されますので、大学から発表される情報にはスピーディに対応していきます。

【今後の予定】

- 河合センタープレ 11/24日(3年)外会場
- 後期中間②考査 12/6~11(3年は12/5から)
- センター試験受験票 12月中旬
- ♪合唱コン 12/24火(1,2年)
- 全校集会 12/25水
- 冬休み始 12/26木
- 特別考査 1/8水(1,2年)

ワガママのススメ

国立天文台 准教授

32 回生 関井 隆

食事の時には、好きなものを最後に食べるタイプである。好き嫌いほとんどないので、「特に好きなもの」と言うべきか。特に好きでないものを食べ終え、「後はもう、大好きなものしかお皿には残っていない」という状態が幸せなのである。これは、「本当は大好きなものしか食べたくない」という、ワガママの証拠であろう。食いしん坊でもある。

幼い頃から研究者になりたいと思っていた。ワガママな性格なので、自分の好きなこと以外はしたくないと思っていたのだ。研究者なら好きな研究だけをしていればよい、というのは実は大きな間違いなのだが……。

昆虫に興味があった時には、昆虫学者になりたいと思っていた。しかし抱いていたイメージはアンリ・ファブルなので、これはちょっとピントがはずれていた。星に興味が出て来ると今度は天文学者になりたがった。朝から晩まで……いや、晩から朝まで、星を見ていられると思ったのである。もっとも、天文学者だと言うと「星を見て給料を貰っているのか」と思い込む人は、今でも少なくない。そんな職場があったら、是非紹介して欲しい。

新宿高校に入学し、天文部に入部した頃には、現代の天文学や天体物理学の研究活動がどんなものか、漠然とは理解していた。その後、興味は物理に移ったり数学に移ったりしたが、それは「何が一番好きか」が移ろっているだけで、研究職につきたいという気持ちには、今思うと呆れるほどブレがなかった。

「研究者なんて余程勉強しなないと成れない（オマエは勉強嫌いだろ）」とか「天文学なんかじゃ食べて行けない（オマエは食いしん坊だろ）」と善意の助言を下さる方々もたくさんいた。ちなみに「善意」と皮肉で言っているのではない。また、東大の天文学科に入り、大学院に進む頃は、ちょうど

すばる望遠鏡の開発が始まる時期で、「これからは、望遠鏡作りをやる人以外はいらない（オマエは違うだろ）」なんて面と向かっていう先生もいた。素直な性格が災いし、それにうっかり耳を傾け……ていたら今日の自分はない。やりたいことがあるのなら、道は険しそうでも、腹を括ってやるしかないではないか。

学位を取った後は渡英して、ケンブリッジ大学の天文学研究所で10年間、研究三昧の暮らしをした。2000年に帰国、それ以来国立天文台で研究を続けている。だが歳を取って来ると、研究だけをしているわけには行かない。講義や大学院生の指導は楽しいのでよいのだが、組織の運営にも携わることになるし、これにはかなりの時間と労力を割かれる。それでも概ね、好きなことや、好きなことに関係することだけ、して来たと言ってよいだろう。

さて、大学院生に限らず、若い人たちと接していると「自分が何をやりたいのかわからない」「何かやりたいことがあるのかどうかもわからない」と悩んでいる人は少なくない。多分、好きなこと、やりたいことがハッキリしているというのはとても幸せなことなのだろう。

と言うわけで、自分の好きなことがハッキリしているなら、あなたは幸せです。その好きなことを、追求しよう。ただし腹は括って。

(朝陽同窓会のご協力を得て「先輩からの言葉」を掲載しています。)

